※令和４年度以降入学生用

学校番号	1014

令和８年度　総合科

教科	総合	科目	産業社会と人間	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	担当者作成教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自己の在り方や生き方を認識し，進路設計をしていくために，自己や他者そして，自分を取り巻く社会を理解することを目的とした学習活動を行う。将来の生き方や多様な進路の可能性を認識し，考えを広げることをねらいとし，本校の総合的な学習の時間の入門期として位置付ける。

2　学習の到達目標

(1)　自己理解，学問･職業調査などを通して，生徒一人ひとりの個性に応じた的確な進路選択に必要な能力や態度の育成を図る。

(2) 社会の中での自己の在り方や生き方について認識させ，豊かな社会を築くために積極的に寄与する意欲や態度の育成を図る。

(3) 生涯にわたって積極的に学習に取り組む意欲や態度の育成を図る。

(4) 日常及び将来の生活に必要なコミュニケーション能力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○自己実現をするための手立ての調査手法や他者を支える活動をおこなうための基礎的な知識・技術の基礎を習得している。	○課題を論理的に考え、解決する力を習得している。 ○体験学習 やグループ学習を通し、豊かな発想力や創造力を身に付けている 。	○自らが社会の一員であるという自覚をもち 、自分の進路を考えている。 ○職業観を身に付け、社会の一員として自立していこうとする意識を高めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期中間	ニュースキャスター発表	新聞記事を読み、グループでその記事をニュース風にして発表する、	a:新聞記事を読み、その記事の内容を理解するとともに要点を考える。 b:要点を考えた上で、なぜそのような問題点や課題があるのかを考察する。 c:授業へ取り組む態度やグループ内で協力して取り組む。	プリント 発表	プリント 発表	観察 発表
前期期末	パワーグラフ作成・発表	出生後から中学卒業後までの、ことをグラフにまとめ発表する。	b:他者にわかりやすく、伝えるために創意工夫をする c:課題へ意欲的に取り組めているか。		プリント 発表	観察 発表
後期中間	グループ学習	3つのテーマを学習し、興味のあるテーマを選ぶ。その中でグループを組み、後期期末の発表に向けて学習する。 (今年度のテーマは、 スポーツ・医療・こども)	a:与えられたテーマを理解し、テーマごとに設けられた問題点や課題を考える。 b:考えた問題点や課題について、解決策を考える。 c:　授業へ取り組む態度やグループ内で協力して取り組む。	プリント 観察	プリント 観察	プリント 観察
後期期末	グループ発表	後期中間で行った学習をもとに、グループで発表をする。	a:与えられたテーマを理解し、テーマごとに設けられた問題点や課題を考える。 b:考えた問題点や課題について、解決策を考える。 c:　授業へ取り組む態度やグループ内で協力して取り組む。	プリント 観察 発表	プリント 観察 発表	プリント 観察 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度